

ゆうらいふ通信

平成 25 年 10 月 発行

ゆうらいふ花梨が 1 周年を迎えました！

みなさまの笑顔とともに
職員一同がんばっています。
これからもよろしくお願いします。



今井

(左から) 清水、川東、石原、橋詰、下野



子池、東、中塚、興梠



城



↑ 鶴房 / 石原、奥村、浦野、田中、橋詰、深田



森岡



國友

西堀、岡田、大堀 (右上)、杉田

トピックス

敬老日のお祝いに
保育所かりんの園
児から絵のプレゼ
ント♥お歌も披露
しました！



- 花梨が 1 周年を迎えました
- 「終の住処、いわゆる自分が最後を迎える処」をつくるということ 地域連携部 山田 亘宏
- 介護職員初任者研修 第 1 期生が修了を迎えます
- お知らせ / 介護用具を寄贈していただきました



花梨が 1周年を迎えました！



ごあいさつ

理事長 山田 登喜子

介護保険改正で「だれもが“住み慣れた地域で最期の時まで！”の願いを叶える為のサービス」が国の方針となりました。ゆうらいふは昨年、その拠点を“花梨”に整えました。介護が必要になっても“我が家・地域”を中心に、通い・お泊りを利用し、必要な時は、看護師・ヘルパーがいつでも訪問します。「大丈夫？また来ます！」一人暮らしで認知症になっても家で暮らせます。地域の皆様と共に使い心地の良いサービスに育てていきたいです。



昨年 6 月に小規模多機能型居宅介護事業所花梨を、10 月にぐるーぷほーむ花梨を開設しました。利用者数は現在、小規模多機能型居宅介護事業所 20 名（登録者数）、ぐるーぷほーむ入居者 9 名になりました。

活気ある生活環境です

今年 4 月、隣にゆうらいふナースステーションとヘルパーステーションが引っ越してきました。また、「保育所かりん」がスタートしました。看護師やヘルパーのスタッフが元気に出動する姿や、保育所に通う乳幼児が庭先で元気に遊ぶ姿は、日々の生活に活気を与えてくれています。中でも子どもたちの姿は、利用者さんの活力になるようで、おやつ作りの日には子どもたちを招いて一緒におやつタイムを楽しまれています。時には子どもたちが歌を披露してくれることがあります。



敬老日のお祝いに歌を披露する園児♥

地域の方との交流が広がっています

先日、老人会様から出前講座に呼んでいただき、すいれんと花梨の職員が、気軽に無理なく続けられる体操教室を開催しましたところ、大変喜んでいただきました。また、8 月に開催した花梨夏祭りでは、ご家族だけでなくご近所さんも立ち寄ってくださり、一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。近日予定している避難訓練には、自治会の消防団にもご協力いただきます。



大曲老人会様体操教室の様子①



大曲老人会様体操教室の様子②

ボランティアさんによる三味線などの音楽会、歌の会、踊り、お話会など、毎月たくさんのイベントを企画しています。「花梨だより」のイベントカレンダーをご覧ください、興味のあるイベントがありましたらぜひ声をおかけください！ご参加お待ちしております。

明るく開放的な居住空間です！



リフレッシュラウンジ
おくつろぎください



居住空間は清潔を
保って気持ち良く…！

花梨のスタッフです！

①職種 ②趣味 最近はまっていること

深田 知洋江



①看護師・
②旅行・エ

『仕事はテキ
をモットーに
しています。
で抱えこま
下さいね!!

石原 健司



①小規模多機能型居宅介護事業所 所長
②ギター（下手の横好き）

惜しめない努力とさりげ
ない気配りを以って、こ
の上ないサービスの花梨
を目指して頑張ります★

田中 寿子



①グループホーム所長
②K ポップを聴くこと

最近涼しくなり、お米が
おいしくて、利用者さん
との会話も食べる話で盛
り上がります！

清水 彩恵



①ケアワーカー
②旅行に行くこと♥

花梨に来て 1 年が経ちま
した。これからも皆さま
と楽しい花梨♪を目指し
て、がんばります!!

橋詰 初枝



①ケアワーカー
②美味しいものを食べる
若いスタッフの中で老体 (!?)
に鞭打って頑張っています。
利用者様に「ホッとする。
自分らしく」いられる花梨
であるようにしたいです。

浦野 真由美



①ケアワーカー
②ライブに行くこと

仕事の大変さに自信がな
くなった時、仲間助けられ
利用者様と接するうちにや
りがいを感じるようになりました！

川東 聖子



①ケアワーカー
②レモンティー・『黒子のバスケ』

人生の先輩である利用者様
と接する事で、私自身、学
ぶ事や喜びがたくさんあり
ます。スキルアップを目指
しががんばります!!

下野 達郎



①ケアワーカー
②自転車・スノーボード

元気にがんばっています。
これからも元気でいたい
と思います。

森岡 知江



①看護師・ケアマネジャー
②ドライブ

なじみの地域で最期まで自分
らしく！ナースとしての目と
手と心で、みなさんの暮らし
をサポートさせていただきます。

スタッフのチームワークに自信あり！

23 人（10 月 1 日現在）のスタッフが、365 日 24 時間体制で利用者様をケアしています。フレッシュでやる気に満ちた若いスタッフから経験豊富なベテランのスタッフまで、とても良いチームワークを築いています。チーム全体で情報共有し、支え合っていますので、安心してケアを受けていただけます。

「終の住処、いわゆる自分が最期を迎える処」 をつくるということ

地域連携部 山田 亘宏

ゆうらいふは「最後まで、自分らしく、豊かに生き、最後は自分の望む処で阿弥陀さんにお迎えを受けたい」と願う地域の皆さんの支援を理念として、活動を続けております。また、その考えを地域の老人クラブやお寺の集いなどで講話させて頂いていますが、今回は、「ゆうらいふ通信」でその一部を披露させていただきます。



ぼっくりと自分の家で逝きたい。

誰もが望むこの夢が大変難しいのが今の時代です。

この難しいけれど、自然な死を強く望む皆さんと共に考えてみたいと思います。

A 人は口からものを食べられなくなったとき、死んでいきます。
もう死ぬときが来たので、ものが喉を通らなくなるのです。
このようになったら、病院にはかからない。少しばかりの水で口を濯ぐ。
そして、家族みんなで感謝の言葉を掛けながら、静かに見守る。
もちろん、訪問看護師やケアワーカーと一緒に家族を支援していきます。
お医者さんは看護師に指示を出し、共に見守り死亡診断書を書いてくれる役割です。

B 脳梗塞や心筋梗塞が起こり、不幸にして病院での治療が遅れたとき、
医師は延命治療について家族に伺います。
そのときに備えて、皆さんは心の準備はできていますか？
家族が納得し、書面にしてあると医師は希望に添ってくれます。

上の例は点滴や胃薬などの延命のための栄養補給を受けないということです。
また、この医療行為は死を望んでいる身体に大きな苦痛と負担をかけると言われています。

C 90歳を超すと半分の人に認知症が発症すると統計が示しています。
大変辛いことですが、長生きという喜びを得た代償でもあります。
地域の総力を上げて行政・医療・介護等と協力して支援していく必要があることは間違いありませんが、一方そのときに備えて「事前指示書」「私の願い」を表示しておくことが自分の望みを実現し家族の負担を軽減するのに極めて大切なことなのです。

D ガンの末期に至り、もう治療を断念して、家に帰りたいのに病院から出られない。
現在ではガンの発症は60代後半から70歳代に多発しています。いわゆる、少し若いのです。
お医者さんは言います「おうちでは大変ですよ」と、「命は大切です。少しでも長く！」と。
「最期は穏やかに…」「家で最後を迎えさせたい…」と考えているあなたはどうしますか？

以上の例からもわかるとおり、高齢者の皆さんは善意に満ちた「医療」との関わり合いを十分に勉強し、
お願いの仕方（使い方）を知りましょう。

例えば、「痛みを取り除く」、「辛い・しんどいを軽くする」⇒ これらは医療のすばらしい点です。
一方、「延命治療」は自分で選択できますが、結果も自分の責任です……。そして家族の想いは……。

自分の最後を迎える場や迎え方の幾つかの場合を示しましたが、このことを考えておくことの大切さを
お分かり頂けましたでしょうか？

蓮如上人の「白骨の御文章」の一節

「……されば人間の儚きことは、老少不定のさかいなればたれの人も、
はやく後生の一大事を心にかけて、阿弥陀仏を深く……」

ゆうらいふ地域連携部に、気楽にお声掛け下さい。このような話をさせていただきます。

ケアマネジャー

『パキ、明るく笑顔で』
にケアマネ業務を
。困り事は1人
ず相談して

速報

介護職員初任者研修 第1期生が修了を迎えます！



今年4月からホームヘルパー2級講座の名称が変わり、「介護職員初任者研修」と改められたことをご存じですか？介護の現場を支える介護職員、その人材を育てる大切な研修です。

NPO法人ゆうらいふは平成11年からヘルパー養成講座を開講し、すでに1,500名を超える修了生を輩出してきました。そして、「介護職員初任者研修」第1期生の21名が、まさに今、修了に向けて最後の講座を受講中です。

介護職員初任者研修は130時間の講座を受講し、修了試験に合格すると修了証を取得できます。

ゆうらいふの講座の特徴として、①学生や社会人の方にも通いやすい毎週土曜日の通学制です。また、②幅広い介護の知識を学ぶため、講義形式の授業だけでなく、グループワークや実習などコミュニケーションを通じた学びにも力を入れています。そして、③毎回の講座ごとにレポート提出では疑問点など講師から直接アドバイス等を得ることもできます。

このように、ヘルパー2級養成講座から丁寧な講座を心がけており、修了後には受講生から「資格と知識がすぐに役立った！」「すぐに就職できた」「仕事にやりがいを感じるようになった」と好評をいただいています。



千村講師の講座では、グループに分かれて具体的なケアプランを作成します

受講生の声（1期生）



多職種に渡る経験豊富な先生方の講義は、活きた言葉で、大変分かりやすく、知識以上に介護に対する精神が学べました。人間的に成長できた研修でした。

浅井 一美

講師陣よりひと言！

カリキュラムが新しくなったばかりの今は、講師陣にも力が入っています！介護技術はもちろんですが、それを支える心の部分も伝えていきたいです。

受講生募集**平成25年10月コースが間もなく開講します！！****締切間近！**

【日程】平成25年10月19日（土）～平成26年3月29日（土）

【会場】コミュニティーセンターなかさと（野洲市西河原）

●ペア割引キャンペーン実施中 ●教育訓練給付制度等、各種助成金対応 ●受講料 86,100円 ●定員 30名（先着順）



お知らせ

株式会社星光医療器製作所様より、歩行器4台と平行棒を寄贈していただきました。



株式会社星光医療器製作所様よりタイプの異なる歩行器4台と平行棒を寄贈していただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



スタッフ募集！

ケアワーカー・保育士

仲間を募集しています。

【ケアワーカー】デイサービスやグループホーム・小規模多機能型居宅介護での介護業務。
【保育士】事業所内保育施設での保育業務。

随時、研修を行うなど業務をサポートします。まずはお気軽にお問い合わせください。

編集後記

ゆうらいふ職員の健康診断が10月下旬に迫ってくる中、体重管理に焦るスタッフがチラホラ…。事務室からはいつでも、利用者様が熱心に機能訓練に励む姿が見渡せます。みなさん、本当にイキイキとした表情をされているので、「負けてられない！」健診に向けてエクササイズを決意する私たちです。



特定非営利活動法人ゆうらいふ

事務局／担当：西村

守山市立田町 1231-4

TEL：077-585-4070

【Web】<http://www.youlife.ne.jp>【メール】info@youlife.ne.jp

お気軽に
お電話
ください

ゆうらいふ ●居宅介護支援事業所 ●デイサービス ●研修事業 ●法人事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ●グループホーム ●デイサービス
〒524-0001 守山市川田町 988-1 ☎077-581-4606

かりん 花梨 ●小規模多機能型居宅介護事業所 ●グループホーム ●事業所内保育所
●ナースステーション ●ヘルパーステーション ●定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎077-599-0531